

最後の航海 (1960)

THE LAST VOYAGE

メディア 映画

ジャンル パニック サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 91分

初公開日 1960/05/31

公開情報 MGM

【解説】

「オペレッタの王様」(39)や「若草の歌」(40)など音楽映画の監督としても知られるA・L・ストーンは、何でも利用して映画を作る商売上手な製作者でもある。本作も、実際に解体される仏船籍の老朽船を利用して作り上げたパニック映画だ。洋上を航行中の4500トンの巨船クラリドン号内で火災が発生。火はすぐに消し止められたが、火災の熱は安全弁をすでに溶かし、船底では大爆発が起きてしまった……。映画は、危難に見舞われたある一家と、事態を何とか防ごうとする乗組員の活躍を描くのだが、やはり見ものは本物の船を使っただけの爆発・沈没シーンだろう。次第に沈む船内で繰り広げられる救助劇も十分にサスペンスフルで、幼い娘と妻を救おうとするR・スタックと船員W・ストロードの描写なども手に汗握るものがある。思い付きの企画にせよ、ここまで面白く仕上げているのはひとえに監督・製作・脚本ストーンの力量だ。最後、遂に水中に没しようとする船の甲板を“実際に”スタックが走っているシーンなど臨場感・迫真感に溢れていて、凄い一言。

【クレジット】

監督	アンドリュー・L・ストーン	Andrew L. Stone	
製作	アンドリュー・L・ストーン	Andrew L. Stone	
	ヴァージニア・ストーン	Virginia Stone	
脚本	アンドリュー・L・ストーン	Andrew L. Stone	
撮影	ハル・モーア	Hal Mohr	
音楽	ルディ・シュレイジャー	Rudy Schrager	
出演	ロバート・スタック	Robert Stack	クリフ・ヘンダーソン
	ドロシー・マローン	Dorothy Malone	ローリー・ヘンダーソン
	ジョージ・サンダース	George Sanders	ロバート・アダムス船長
	エドモンド・オブライエン	Edmond O'Brien	ウォルシュ
	タミー・マリヒュー	Tammy Marihugh	ジル・ヘンダーソン
	ウディ・ストロード	Woody Strode	ハンク・ローソン
	ジャック・クラスチェン	Jack Kruschen	プリングル主任機関士
	ジョエル・マーston	Joel Marston	ラグランド
	ジョージ・ファーンズ	George Furness	オズボーン
	リチャード・ノリス	Richard Norris	コール
	マーシャル・ケント	Marshall Kent	
	アンドリュウ・ヒューズ	Andrew Hughes	